

# 2017年度事業計画書

2017年4月1日～2018年3月31日

特定非営利活動法人 こども∞感ばにー

## 1 事業実施の方針

震災から7年目を迎えた石巻は仮設住宅から復興公営住宅へ移転するピークの年でもあり、渡波・鹿妻地区には500世帯以上が移住してきたと言われている。各所に公園が整備され、子育て支援センターも新設するなど子育てがしやすい環境が少しずつ整ってきた。

しかし、本会が実施するようなプレーパークは他になく、外遊びをさせたい未就学児を持つ母親や、火や大工道具を使え、野球やサッカーができる公園を求めて小中学生は相変わらず来所している。鹿妻小学校児童からプレーパークの要望が出ていたり、学校教員からプレーパークの必要性が聞こえてくる中、本年は“プレーパーク”を石巻の委託事業としていくための働きかけをしていく。また、社会的擁護の子どもに関わる課題に目を向けた事業を展開するとともに、活動の資金源を「助成金」から「委託事業」や「寄付金・賛助会員費」などに切り替えていく年とする。

### ①すべての子どものための居場所（あそび場）に関する事業

#### ◆黄金浜ちびっこあそび場：毎週土・日曜日 10時～16時

※第2・4水曜日に開催していた「放課後あそび場(15時～19時)」はしばらく休止（7月再開予定）

- ・環境整備：井戸設置(7月)、大型遊具(5月～10月)、自転車発電機小屋
- ・わらすこ会新体制の基盤づくり。運営サポート（定例会議やしめ縄作り&販売など）
- ・石巻のプレーパークのモデルとしてPR。プレーパークの重要性の認知度を高める  
→渡波小学校で移動式あそび場実施

#### ◆あそびの出前

○鹿妻あそび場：毎週水曜日 15時～17時、毎月第3土曜日 10時～16時

- ・3年後の鹿妻プレーパークの実現に向けて準備を行う  
→地域住民への周知(チラシ10000部)。賛同者を増やし学校との連携を深める。
- ・プレーパークの重要性の認知度を高める→鹿妻小学校で移動式あそび場実施

○大森仮設第3団地：月2回（第2・4日曜日） 10時～15時

- ・地域住民のサポートの充実

#### ○イベント・受託事業

- ・農魂祭(J A石巻主催/仙台市)
- ・移動児童館(子育て支援課より受託)：8回
- ・渡波小学校、鹿妻小学校

#### ◆フリースクール：毎週月・木曜日 10時～15時

- ・登録者数10名(うち常時利用者7名)

- ・地域ボランティア3名
- ・親の会開催：毎月第3木曜日(黄金浜ちびっこあそび場GB内)
- ・児童相談所、SSWとの連携

②子育てサポート事業

- ◆未就学児あそび場：毎週月・水・金曜日 10時～13時
  - ・お泊り会、遠足をプログラムに導入
  - ・預け合い保育の推進
  - ・近隣の保育所や幼稚園との連携
- ◆子育て相談 随時受け入れ
  - ・利用者支援事業受託のためのアプローチ
- ◆子育てワークショップ：コモンセンスペアレンティング(以下CSP)、食育など

③すべての大人のための居場所に関する事業

④自然体験プログラム事業

- ・Ecoキャンプ“自然とともに”(8月/6泊7日/長野県伊那市)

⑤社会体験プログラム事業

- ・子ども商人：鹿妻地区祭り出店(9月)

⑥前各号に掲げる活動の推進を図るための啓発・人材育成事業

- ◆啓発事業
  - ・CSP講習(教員、子育て支援団体向け)
  - ・外遊びの大切さ講習(石巻市子育て支援課より受託)3回
- ◆人材育成
  - スタッフ研修
    - ・事業の向上を図るため当会スタッフの各種研修  
→せたがやプレーパーク、西公園プレーパークなど
  - 外部向け
    - ・ボランティアへの「外遊びの重要性」についてレクチャー(保育士、大学生他)
    - ・インターン受入れ：東北福祉大学2年目
- ◆情報発信
  - ・会報誌「だん子むし」年4回発行
  - ・情報発信の強化及び資金調達
  - ・「黄金浜だより」毎月発行
  - ・鹿妻プレーパークリーフレット 10000部
  - ・未就学児あそび場チラシ
  - ・黄金浜月間スケジュール毎月発行
  - ・各種ワークショップチラシ年6回程度
  - ・ホームページ(6月リニューアル)
  - ・Facebook、ブログ随時発信

⑦その他、本会の目的を達成するために必要な事業

- ・黄金浜地区子ども会サポート
- ・「愛着障害」「虐待」に関する講座(6/30高橋和巳氏、9月野口洋一氏)
- ・NPO法人こどもにやさしいまちづくり 運営サポート
- ・渡波小学校評議員 会議年3回

⑧事務局業務

- ・資金調達プロジェクト（寄付、賛助会員の呼びかけと管理）
- ・助成金申請・報告（提出予定：復興庁「こころの復興」2件 計400万円他）

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日	実施 予定 場所	従事 者の 予定 人数	受益対象者の範 囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (円)
①すべての子どものための居場所（あそび場）に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーパークの実施運営</li> <li>・あそびの出勤               <ul style="list-style-type: none"> <li>○鹿妻プレーパーク</li> <li>○大森仮設団地</li> <li>○イベント・受託事業</li> </ul> </li> <li>・フリースクール</li> </ul>	毎週土・日曜日  毎週水曜日 毎月第3土曜日 毎月2回日曜日 年11回 毎週月・木曜日	石 巻 市内	2人  2人  1人 1~2人 2人	幼児～高校生 地域住民2000人	11,029,000
②子育てサポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学児あそび場運営事業</li> <li>・子育て相談</li> <li>・子育てワークショップ</li> </ul>	随時 6回	石 巻 市内	2人 2人 1人	乳幼児～大人 延2,500人	5,546,000
③すべての大人のための居場所に関する事業						0
④自然体験プログラム事業	・Ecoキャンプ“自然とともに”		長野	3人	小4～高校生	540,000
⑤社会体験プログラム事業		9月	石 巻 市内	2人	小・中学生5人	17,000
⑥前各号に掲げる活動の推進を図るための啓発および情報発信・人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSP講習、外遊びの大切さ講習</li> <li>・ボランティア、インターン受入れ</li> <li>・情報発信の強化及び資金調達</li> </ul>	4/1～3/31 4/1～3/31 4/1～3/31	石 巻 市内	1人 3人 4人	大人延30人 大学生～大人	2,530,000
⑦その他、本会の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黄金浜地区子ども会サポート</li> <li>・「愛着障害/虐待」に関する講座               <ul style="list-style-type: none"> <li>第一回目：高橋和巳氏</li> <li>第二回目：野口洋一氏</li> </ul> </li> <li>・NPO法人こどもにやさしいまちづくり運営サポート</li> <li>・子どもセンター会計業務(未定)</li> <li>・渡波小学校評議員</li> </ul>	4/1日～  6/30 9月 6回  3回	石 巻 市 内 及 び そ の 他 の 地 区	2人 2人  1人  1人 1人		150,000

### 3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

理事会の開催（年4回他必要に応じて開催）

(2) 運営体制

運営に関わるスタッフは以下の通り。

代表：田中雅子

常勤スタッフ：榊谷和子(事務局長)、佐藤美咲(現場)

アルバイト：阿部良子(事務)、千葉拓巳(現場)

(3) 会員

**【2017年度目標】**

①正会員 16名(-1名)

②賛助会員 60名(+29名)

③子ども会員 5名(+5名)

(4) ボランティア 県外：120名 県内：10名(東北福祉大学、石巻専修大学学生)

(5) 地域社会や他団体との連携について

石巻市福祉部子育て支援課、石巻市都市計画課、宮城県東部児童相談所、虐待防止センター、石巻市社会福祉協議会、石巻市立渡波小学校、石巻市鹿妻小学校、石巻市渡波中学校、公益社団法人みらいサポート石巻、NPO法人ベビースマイル石巻、NPO法人TEDIC、NPO法人こどもにやさしいまちづくりなど連携団体は多数

以上